

- 「柳 幸典〜ワンダリング・ポジション」開催!
- バンカートスクール9-11月期受講生募集!
- レジデンスアーティスト募集!
- 続・朝鮮通信使2016夏・秋
- BankART Berlin アートイベントに参加!
- 野老朝雄さんの受賞を祝う会を開催
- BankART AIR 2016が開催されました!

BankART NEWS Vol. 7

発行: BankART1929
2016年7月30日発行



「柳 幸典〜ワンダリング・ポジション」開催!

2016年10月14日[金] - 12月25日[日] 11:00~19:00

会場 BankART Studio NYK 全館

観覧料 | 1,200円(一般)、900円(大学生、専門学校生、横浜市民/在住)、600円(高校生、65才以上)、
障害者手帖お持ちの方/付き添1名、中学生以下は無料

カタログ付観覧料 | 3,000円(一般)、2,800円(大学生、専門学校生、横浜市民/在住)、2,700円(高校生、65才以上)

「柳 幸典〜ワンダリング・ポジション」を開催いたします。これまで、原口典之、朝倉撰、川俣正、かたちの発語展(田中信太郎+岡崎乾二郎+中原浩大)等、BankART Studio NYK 全館を使って開催してきた個展シリーズの第5弾にあたります。

柳幸典は、1980年代、美術館を飛び出し、ユーモラスでパワフルな作品群を屋外で次々と発表します。1990年にNYに居を移し、代表作「アントファーム」が、ヴェニスビエンナーレペルトで受賞(1993年)。以降、サンパウロビエンナーレ(1996年)等、数多くの国際展に招待され、MoMA等の重要な美術館に作品が収蔵されています。1995年、犬島(精錬所廃墟)と出会い、長い構想期間を経て近代化産業遺産を美術館へと変換させるプロジェクトを完成。国家や戦争、原発等、政治的なテーマにフォーカスしているかと思うと、視線は異なる場所に向かっており、その変幻自在の創作活動はまさに「ワンダリング・ポジション」です。現在は瀬戸内の「百島」にある廃校を利用し、活発な活動を続けています。

海外中心の活動のあと、西日本での発表はありましたが、関東圏では初めての大規模な個展になります。

Wandering Position Yukinori Yanagi

October 14 - December 25, 2016
BankART Studio NYK

「柳 幸典〜ワンダリング・ポジション」
2016年10月14日[金] - 12月25日[日] 11:00~19:00
BankART Studio NYK 全館
1,200円(一般)、900円(大学生、専門学校生、横浜市民/在住)、600円(高校生、65才以上)、
障害者手帖お持ちの方/付き添1名、中学生以下は無料
主催 | BankART1929 共催 | 横浜文化観光局 助成 | 芸術文化振興基金

バンカートスクール 2016年9-11月期受講生募集!

BankART school 2016年9月~11月の講座の募集がはじまりました。
是非みなさんご参加ください。

BankART schoolの概要

時間 = 19:30~21:30
会場 = BankART Studio NYK にて
料金 = 1 講座 15,000 円
入学金 3,000 円 (初めての方のみ)

お申し込み方法

①受講したい講座名 ②お名前 ③ご住所 ④電話番号 ⑤メールアドレスを、メール・FAX・電話のいずれかにてお知らせください。

お申し込み・お問い合わせ

BankART スクール事務局
school@bankart1929.com
TEL 045-663-2812 FAX 045-663-2813



9-11月 詳細は別刷りチラシ・HPにて

- 月 | 「表現者のための プレゼンテーション研究所」中谷日出
①9/12 ②9/19 ③9/26 ④10/3 ⑤10/10 ⑥10/17 ⑦10/24 ⑧10/31
- 火 | 「Photographic dialogue」橋橋朝子+鈴木理策+宮本隆司+鷹野隆大
①9/6 ②9/20 ③9/27 ④10/4 ⑤10/11 ⑥10/18 ⑦10/25 ⑧11/1
- 水 | 「境界線上の美術」堀 浩哉
①9/14 ②9/21 ③9/28 ④10/5 ⑤10/12 ⑥10/19 ⑦10/26 ⑧11/2
- 木 | 「横浜建築家列伝 Vol.3」磯 達雄+五十嵐太郎
①9/15 ②9/29 ③10/6 ④10/13 ⑤10/20 ⑥10/27 ⑦11/3 ⑧11/10
- 金 or 土 or 日 | 「Dialog-柳 幸典との対話」柳 幸典
①9/9[金]北川フラム(瀬戸内国際芸術祭総合ディレクター) ②10/8[土]出原 均(兵庫県立美術館学芸員) ③10/16[日]建昌 哲(埼玉県立近代美術館館長)+逢坂恵理子(横浜美術館館長) ④10/22[土]石内 都(写真家)+原口典之(美術家) ⑤10/23[日]岩崎貴宏(美術家)、水口鉄人(美術家)、諫山元貴(美術家)、今井みはる(アートギャラリーマウツ学芸員)、大橋実咲(ARTBASE百島コーディネータ) ⑥10/29[土]榎原 徹(工学院大学准教授)、八木健太郎(広島大学准教授)、中尾浩治(テルモ生命科学芸術財団理事長) ⑦11/11[金]今福龍太(文化人類学) ⑧11/18[金]田中功起(美術家)
※このゼミのみ単発受講可、1回2,500円、要予約

台北・ベルリン・韓国・妻有・横浜に行く レジデンスアーティスト募集!



BankART1929では、韓国(ソウル、仁川、釜山、光州)、台北、ベルリン、妻有(新潟)、横浜でのAIR(Artist in Residence)プログラムに参加するアーティスト、コーディネーターを募集します。滞在期間は1ヶ月~3ヶ月。皆様のご応募をお待ちしております。



台北国際藝術村 Taipei Artist Village 仁川アートプラットフォーム



BankARTベルリン BankART妻有

支援内容はプログラムごとに異なります。書類審査、面接等を経てサポート条件を決定していきます。
詳細は別刷りチラシ・HPにて

応募〆切 2016年9月30日必着

続・朝鮮通信使 2016夏・秋

ソウルや光州、釜山等の大都市の人たちとは継続的な安定した往来が続いているが、最近では地方都市のチームがよく訪れてくれる。今年の夏は、そういった街や組織の訪ねる旅にでようと思う。坡州市、安山市、世宗市、亀尾市、南原市等、15チームぐらいを訪ね、ミーティングを繰り返す予定だ。

夏、今年は瀬戸内国際芸術祭の年なので、サンドラム(打楽器チーム)とそのコラボレーターの韓国のミュージシャンや行政マンとともに島から島へと瀬戸内を巡る予定だ。そのあと神戸、大阪を経て、南港(大阪)から船に乗り瀬戸内海経由で釜山へ。釜山ビエンナーレを訪ねる。

秋、東海道は、伊勢を起点に、名古屋、浜松、静岡、横浜を往く予定だ。



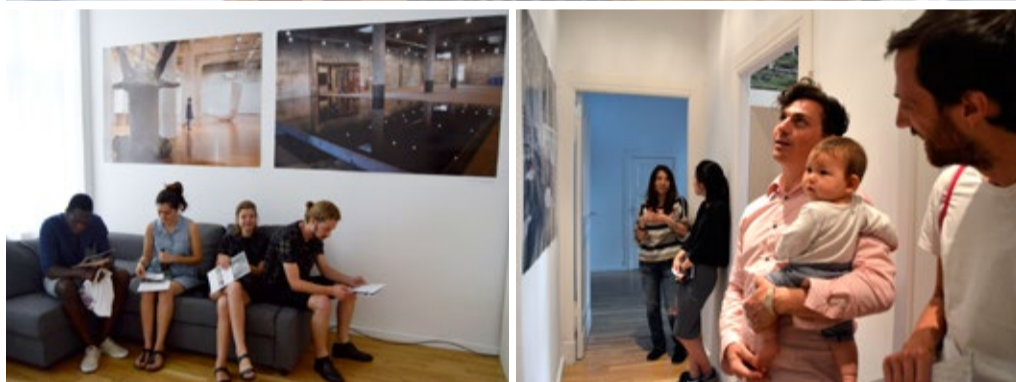
続・朝鮮通信使
江戸時代の『朝鮮通信使』をヒントに、今日の日韓の新しい文化交流のプロジェクトとして展開する『続・朝鮮通信使』。お互いの施設を往来し、ミーティングや展覧会を重ね、共に旅することで、物や風物が重なり、文化が重なり、心が重なっていく、「旅する街」を構築していくプログラム。

BankART Berlin

「48 Stunden Neukölln」に参加！

このイベントは、ベルリンのノイケルン地区で1999年から毎年開かれている催しで、設定された48時間の中で、展覧会やパフォーマンス、オープンアトリエなど様々なイベントが開催されるというものだ。周辺のギャラリー、カフェやアトリエ、公共空間など約230ヶ所で様々な催しがおこなわれた。

私たちは、BankART1929の活動を写真や映像などで紹介。地域に対して、はじめてのお披露目だった。ベルリン在住の日本人作家、展覧会でドイツにいられているアート関係者、ヨーロッパ各都市からの様々な人々が訪ねてくれた。西野達さん、青山目黒の青山さん、橋本聡さん、近藤愛助さん、ライターのかなみきさん、3月にNYKにレジデンスしたオリバーさん等々。すぐ近所に住んでいる前岡さん(ベルリン芸大卒)やジョンさん(バンカート書籍の翻訳者)が、いつものように緻密に全体のサポートしてくれた。同行していた松田直樹さんが、引き続きAIRプログラムの作家として、一ヶ月間滞在制作を行った。



野老朝雄さんの受賞を祝う会を開催！



野老朝雄さんの2020年五輪エンブレムの受賞を祝う会を開催。横浜の創造界隈を形成しているチームや野老さんに縁のある方々が発起人になり、300人を超えるパーティが無事終了した。野老さんは、2006年～2008年、BankART Studio NYKにスタジオを構え、そのあと馬車道の本町ビルシゴカイに

2年入居。初期段階の創造界隈形成を担い、ともに同じ釜の飯を食べたクリエイター仲間だ。10年を経て、こんなサプライズに出会えるとは。梅雨の季節の合間のとびっきりの晴天の中、野老さんも、ご家族の方も、参加して下さった皆さんも、本当にみんなにここにしていた一日だった。

BankART AIR 2016

オープンスタジオが開催されました！

BankART AIR 2016が終了。作家の出席率も高く、館内はいつも賑やかだった。名作もいくつか誕生し、BankARTでも何点か購入させてもらった。この中から近い将来、もっと大きな土俵で羽ばたく作家も生まれるはずだ。実はこのプログラムはどこにでもありそうで、微妙に世の中にあまりない構造で運営されていると思う。

公募での第一次選考は50チーム/100チーム(→これはごくあたりまえ)。出席率や内容で判断して、半額、全額減免チームの対象になるのが12/50チーム(→正当な方法だろう)。制作中はほとんどタッチしないが、オープンスタジオ(5.27～6.5)は、パーティ、チラシ、広報など、BankART事務局が牽引。あとアーティストトークのベ

10回の開催も(←これもあるかもしれない)。というふうにあげてみると、世の中にあるものばかりだが、全体としては、やっぱり特殊な運営形態になっているように思う。レンタル事業と主催事業が不思議な具合にドッキングしているのだ。



BankARTschool だより スクールの近況をお伝えします。

BankART義塾 part2 「BankART AIR 2016 特別展」



5月から月曜夜に開講してきたアートコーディネーター養成講座(?)「BankART義塾part2」の集大成として、受講生による展覧会が開催された。受講生23名それぞれが「BankART AIR 2016」(=6.5まで開催していたAIRプログラムの)の参加作家と作品を選び、出品交渉(お金のことも含めて)等も含めて、実践していく。展覧会に関する基礎訓練は前の5週で経験はしていたが、やはりリアルな展覧会を一週間という短い準備期間で実施するのは大変だったようだ。

初日には、なんとか展示やパーティの準備も間に合い、多くの人たちが参加し、好評を得る事ができた。ただ、この展覧会はこれでは終わらない。本ゼミのミッション「各個人がなんらかのかたちで、営業(収入)的なアクションを行う」があるので、会期中も緊張の連続だった。



編集後記

□夏がきた。春に植えたバジルやミント、昨年深沢アート研究所のカブさんが植えたブラックベリーやルバーブも食べごろに熟してきた。タイミングがあれば、BankARTカフェで味見(毒見)ができるかも?!

□夏季休館のお知らせ

BankART Studio NYK (全館) 及び、BankART1929オフィスは、下記の通り夏季休館いたします。

2016年8月11日(木)～18日(木)の8日間 → 終日休館

8月19日からは、通常通り11:00-23:00にて、開館いたします。何卒、よろしくお願いたします。

BankART 1929 office (BankART Studio NYK)

〒231-0002 横浜市中区海岸通3-9

TEL 045-663-2812 FAX 045-663-2813

info@bankart1929.com www.bankart1929.com

アクセス 横浜みなとみらい線「馬車道駅」

6番出口[赤れんが倉庫口]徒歩5分